

## 第二の人生 バンドマン

### 2代目ビリケン 通天閣の楽団加入

大阪・新世界の通天閣で  
「幸福の神様」として32年間  
親しまれ、5月に引退した2  
代目のビリケン像が、「通天  
交響楽団」に仲間入りした。  
7月からライブのステージ上  
で、聴衆に幸運と愛嬌を振  
りまく。

同楽団は、通天閣で活動する若手ミュージシャン8人で5月に結成。ジャズ曲「通天閣ラブストーリー」などのレパートリーを持つ。一方、2代目ビリケン像は、通天閣の運営会社「通天閣観光」の社長室で保管されていたが、高井隆光副社長(37)が「やっぱりビリケンさんは見てもらい、触ってもらってこそ」と、「9人目」のメンバーに推薦した。

ライブは通天閣地下ホールなどで不定期に開かれ、2代目ビリケン像は楽団メンバーとステージに上がるほか、聴衆に触ってもらおうという。楽団リーダーの竹下壽晃さん(28)は「できれば東日本大震災の被災地も訪ねて、ビリケンさんと一緒に元氣と笑顔を届けたい」と話している。

「通天交響楽団」への参加が決まった2代目ビリケンさん(大阪市浪速区) 原田拓夫撮影

